

## 調査レポート

# アジア経済概況(2010年11・12月)

### 【目次】

#### . 中華圏・韓国

1. 中国経済の概況・・・堅調な景気回復が続く中、金融引き締め方向に転換..... p.1
2. 中国の主要指標解説:PMI(製造業購買担当者指数)が示す景気の現状..... p.3
3. 台湾経済の概況・・・7～9月期の実質GDP成長率は前年比9.8%..... p.4
4. 韓国経済の概況・・・堅調な景気回復が続いている..... p.5

#### . ASEAN・インド

1. タイ経済の概況・・・7～9月期の実質GDP成長率は前年比6.7%..... p.6
2. インドネシア経済の概況・・・堅調な景気回復が続いている..... p.7
3. マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標..... p.8
4. ベトナム経済の概況・・・景気回復が続く中でインフレが一段と加速..... p.9
5. インド経済の概況・・・7～9月期の実質GDP成長率は前年比8.9%..... p.10

#### . アジア通貨・株価動向..... p.11

三菱UFJリサーチ & コンサルティング株式会社

調査部 野田 麻里子 ( chosa-report@murc.jp )

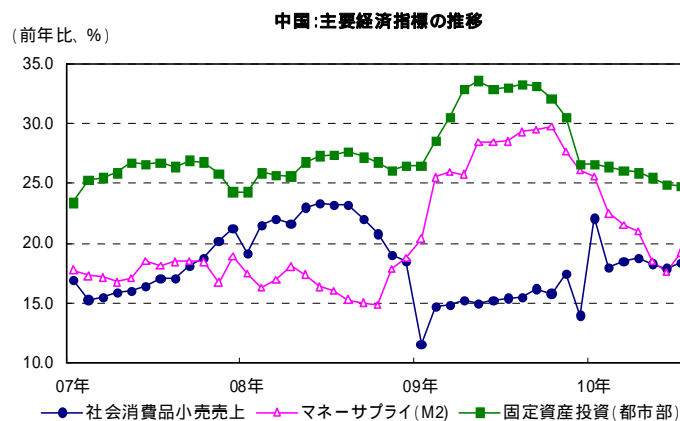
〒108-8248 東京都港区港南 2-16-4

TEL:03-6711-1250

・ 中華圏・韓国

1. 中国経済の概況

- ・ 堅調な景気回復が続いている。こうした中でインフレが一段と加速しており、12月3日の共産党政治局会議は金融政策を「適度に緩和的」なものから「穏健(慎重)」な政策に戻す、すなわち引き締め方向に転換する方針を決定した。一方、財政政策については「積極的」なスタンスが維持されることになった。
- ・ 1-10月期の都市部の固定資産投資は前年比24.4%増と1-9月期(同24.5%増)比横ばいで推移。不動産投資も不動産投機規制にもかかわらず1-10月期同34.6%増と1-9月期(同34.7%増)からほぼ横ばいで推移している。
- ・ 10月の消費(社会消費品小売総額)は前年比18.6%増と堅調な拡大が続いている。自動車販売台数も省エネ車購入補助金の導入など政策の追加的後押しもあり、10月は前年比25.5%増と一段と伸び率が高まった。
- ・ 景気の先行きを示す製造業購買担当者指数(PMI)は11月に55.2%と拡大と縮小の分岐点である50%を上回って一段と上昇。景気が当面、堅調に推移することを示唆している。
- ・ 10月の輸出は、先進国での在庫復元の動きが一服したこともあり、前年比22.9%増と伸び率の鈍化傾向が続いている。一方、10月の輸入は同25.3%拡大したが、貿易黒字は271億ドルに大幅に拡大した。
- ・ 10月の消費者物価上昇率は食品価格の上昇(前年比10.1%)を主因に前年比4.4%と前月より一段と加速した。こうした中で中国人民銀行は10月の利上げに続き、11月に2度の預金準備率の引き上げ(合計1.0%)を行った。さらに政府は物価・国民生活安定化措置として、農業生産の拡大、農産品の安定供給、農産品の流通コストの削減、化学肥料の供給、経済的弱者への補助金の支給などの政策を打ち出し、需給両面から物価安定を図っている。



(注)固定資産投資は年初来累計値の前年比、1月と2月は1~2月平均値をプロット。  
(出所)CEIC

【中国・香港の主要経済指標】

			2007年	2008年	2009年	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/8月	10/9月	10/10月	10/11月	
中国	GDP	実質GDP成長率 (累計ベース)	前年比%	14.2	9.6	9.1	11.3	11.9	10.3	9.6				
			前年比%				9.1	11.9	11.1	10.6				
		名目GDP成長率(累計ベース)	前年比%	22.9	18.1	8.4	8.4	17.0	16.7	16.2				
	消費	社会消費品小売総額	前年比%	16.7	21.7	15.5	16.5	18.0	18.5	18.4	18.4	18.8	18.6	
		うち市	前年比%	17.2	22.1	15.5	17.3	18.6	18.9	18.7	18.8	19.1	18.9	
		うち県	前年比%	17.3	22.8	16.4	16.5	15.5	15.9	16.3	15.9	17.0	16.8	
		うち県以下	前年比%	15.0	19.5	15.3	14.3	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
		自動車販売台数	前年比%	22.3	6.6	45.5	85.7	72.5	29.0	16.0	16.1	16.9	25.5	
		うち乗用車(セダン、SUV他)	前年比%	22.3	7.1	52.9	87.5	77.1	26.2	17.4	18.7	19.3	27.1	
		消費者自信指数	期中平均	112.6	108.7	101.9	103.5	105.6	107.7	106.4	107.3	104.1	103.8	
		消費者期待指数	期中平均	114.2	109.8	101.2	103.2	105.8	108.0	107.0	107.9	104.5	104.1	
	投資	固定資産投資(都市部・50万円以上;年初来累計)	前年比%	25.8	26.1	30.5	30.5	26.4	25.5	24.5	24.8	24.5	24.4	
うち不動産・居住用建物		前年比%	32.2	23.0	19.9	19.9	36.2	37.0	34.7	34.8	34.7	34.6		
うち国内企業		前年比%	26.1	27.3	33.8	33.8	28.6	27.2	25.9	26.3	25.9	25.7		
うち製造業		前年比%	34.8	30.6	26.8	26.8	25.8	24.9	25.4	24.9	25.4	25.7		
うち鉄鋼		前年比%	12.2	23.8	1.3	1.3	22.0	9.4	0.3	1.8	0.3	1.6		
うち輸送機械		前年比%	38.5	39.1	31.3	31.3	17.3	25.4	26.6	25.3	26.6	29.2		
うち電気機械		前年比%	44.9	45.1	51.2	51.2	33.7	37.2	37.8	37.0	37.8	38.7		
うち情報通信機器		前年比%	24.3	17.6	6.7	6.7	34.9	44.1	45.5	45.4	45.5	44.2		
直接投資契約件数(累計ベース)		前年比%	8.7	27.3	14.9	14.9	19.9	18.8	17.5	18.3	17.5	16.6		
直接投資実行額(累計ベース)		前年比%	14.9	29.7	13.2	13.2	7.7	19.6	16.6	18.1	16.6	15.7		
不動産景気指数		期中平均	103.9	102.2	98.4	102.8	105.0	105.3	104.1	104.1	103.5	103.6		
貿易及び外貨準備		貿易収支	10億ドル	262.7	298.1	195.7	61.2	14.0	41.1	65.5	20.0	16.9	27.1	
	輸出(ドルベース)	前年比%	25.8	17.4	16.0	0.1	28.7	40.9	32.2	34.3	25.1	22.9		
	輸入(ドルベース)	前年比%	20.8	18.5	11.2	22.7	64.8	43.6	27.1	35.2	24.1	25.3		
	対米貿易収支	10億ドル	162.9	170.8	143.4	40.6	30.8	46.3	55.5	18.1	18.0	18.0		
	対日貿易収支	10億ドル	31.8	34.6	32.9	10.3	12.2	14.1	15.1	4.8	5.2	3.7		
	外貨準備	期末10億ドル	1528.2	1946.0	2399.2	2399.2	2447.1	2454.3	2648.3	2547.8	2648.3			
生産	鉱工業付加価値額(累計ベース)	前年比%	18.5	12.9	11.0	11.0	19.6	17.6	16.3	16.6	16.3	16.1		
	うち国有企业	前年比%	13.8	9.1	6.9	6.9	19.9	17.7	15.1	15.8	15.1	14.8		
	うち株式会社企業	前年比%	20.6	15.0	13.3	13.3	20.8	18.8	17.3	17.6	17.3	17.1		
	うち外商・港台企業	前年比%	17.5	9.9	6.2	6.2	18.8	17.0	15.8	16.2	15.8	15.3		
	発電量	前年比%	15.7	6.7	6.8	24.3	22.6	17.8	11.8	13.4	8.8	6.7		
	製造業購買担当者指数(PMI)	%	55.0	50.2	52.9	55.7	54.3	53.9	52.2	51.7	53.8	54.7	55.2	
	うち新規受注	%	59.1	50.3	55.4	59.3	57.2	55.4	53.4	53.1	56.3	58.2	58.3	
	うち雇用	%	51.3	49.5	49.9	51.9	51.1	52.0	52.1	51.7	52.4	52.1	52.0	
	うち新規輸出受注	%	55.9	47.2	49.5	53.6	52.7	53.3	52.1	52.2	52.6	53.2		
所得雇用	都市一人当たり所得(累計ベース)	前年比%	17.2	14.5	10.5	10.5	10.6	10.7	10.9					
	労働力市場求人倍率	期末	0.98	0.85	0.97	0.97	1.04	1.00	0.99					
	第二次産業/全産業求人比率	期末%	37.1	34.7	39.7	39.7	40.0	38.8	40.7					
物価	消費者物価指数	前年比%	4.8	5.9	0.7	0.7	2.2	2.9	3.5	3.5	3.6	4.4		
	うち食品	前年比%	12.4	14.6	0.8	3.4	5.0	5.9	7.4	7.5	8.0	10.1		
	うち家庭設備・家庭用品	前年比%	2.0	2.8	0.2	1.1	0.9	0.3	0.3	0.4	0.4	0.5		
	生産者物価指数	前年比%	3.1	6.9	5.4	2.1	5.2	6.8	4.5	4.3	4.3	5.0		
金融	マネーサプライ(M2)	前年比%	16.7	17.8	27.6	27.6	22.5	18.5	19.0	19.2	19.0	19.3		
	インターバンク金利(翌日物)	期中平均%	2.13	2.31	1.03	1.21	1.31	1.71	1.66	1.58	1.81	1.62	1.72	
	株価指数(上海総合)	期末	5,262	1,821	3,277	3,277	3,109	2,398	2,656	2,639	2,656	2,979	2,820	
	為替レート(元/ドル)	期中平均	7.58	6.93	6.83	6.83	6.83	6.81	6.76	6.81	6.68	6.69	6.68	
	為替レート(円/元)	期中平均	15.5	14.8	13.7	13.1	13.3	13.4	12.5	12.4	12.3	12.0	12.5	
香港	GDP	実質GDP成長率	前年比%	6.4	2.2	2.8	2.5	8.0	6.5	6.8				
		うち民間消費	前年比%	8.5	2.4	0.4	4.8	7.1	4.4	5.7				
		うち固定資本形成	前年比%	3.4	0.8	1.8	14.1	8.2	15.6	0.3				
		名目GDP成長率	前年比%	9.5	3.7	2.6	2.7	10.1	6.5	9.5				
	消費	小売販売数量指数	前年比%	10.2	4.8	0.9	9.7	17.0	13.8	15.5	14.8	15.7	19.7	
		不動産価格指数	前年比%	11.7	16.4	0.6	23.1	30.3	25.1	20.9	21.4	19.6	20.6	
		うち家屋160㎡超(香港島)	前年比%	17.3	13.7	3.5	24.0	30.5	22.9	16.7	16.5	12.9	16.2	
		不動産販売取引件数(香港域内)	前年比%	49.8	22.4	20.0	117.7	101.9	8.7	7.1	30.7	15.1	2.7	
	貿易	貿易収支	10億HKドル	183.2	201.6	224.0	73.4	88.0	90.9	66.9	11.9	24.4	22.3	
		輸出(香港ドルベース)	前年比%	9.3	5.1	12.6	2.0	26.0	24.3	27.7	36.0	24.1	13.9	
		輸入(香港ドルベース)	前年比%	10.5	5.4	11.0	3.3	34.3	29.9	24.2	28.4	19.5	14.0	
	物価	消費者物価指数	前年比%	2.0	4.3	0.5	1.3	1.9	2.6	2.3	3.0	2.5	2.5	
金融	マネーサプライ(M3)	期末%	20.6	2.6	5.2	5.2	5.7	1.3	5.2	3.6	5.2			
	ハンセン指数	期末ポイント	27,813	14,387	21,873	21,873	21,239	20,129	22,358	20,536	22,358	23,096	23,008	

(出所) CEIC (注) 社会消費小売総額の内訳は2010年以降、上段(都市部)、下段(農村部)。

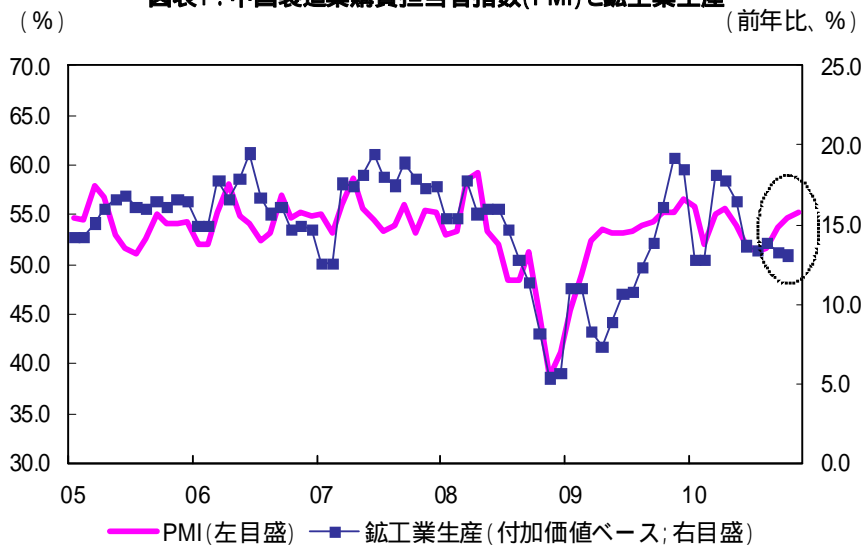
2. 中国の主要指標解説：PMI（製造業購買担当者指数）が示す景気の現状

前述の通り11月のPMI（製造業購買担当者指数）は55.2%に上昇し、中国の景気が当面、堅調に推移することを示唆している。

しかし、これまで概ね一致していたPMIと鉱工業生産（付加価値ベース、前年比）の動きが、足元、やや乖離している（図表1）。政府の引き締め政策により実際の生産は抑制されているものの、需要は依然として強いことが示唆されていると考えられる。

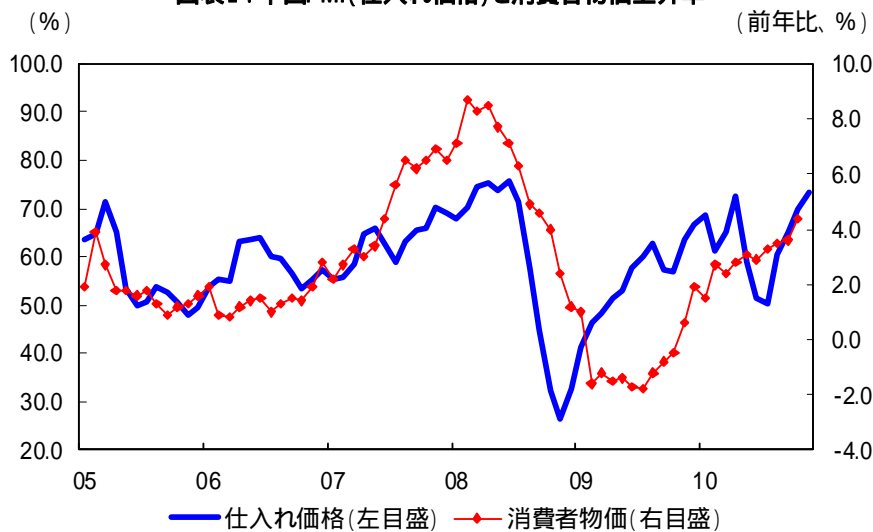
一方、川上の仕入れ価格が一段と上昇している状況がうかがわれる中、今後、川下の消費者段階でもインフレ圧力がさらに高まる可能性があると見られる（図表2）。

図表1. 中国製造業購買担当者指数(PMI)と鉱工業生産



(出所)CEIC

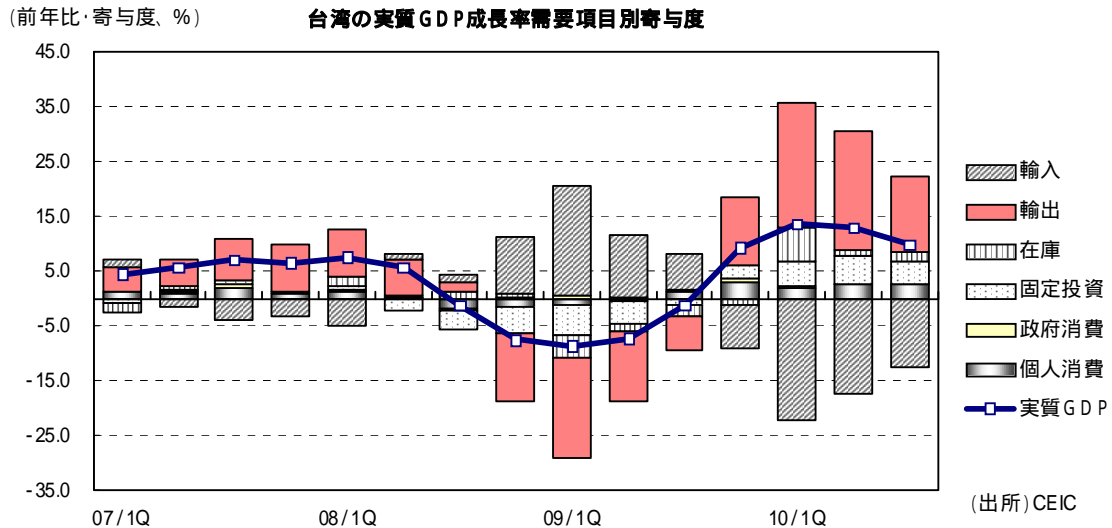
図表2. 中国PMI(仕入れ価格)と消費者物価上昇率



(出所)CEIC

3. 台湾経済の概況

- ・ 堅調な景気回復が続いている。7～9月期の実質GDP成長率は堅調な輸出とこれを背景とした設備投資と個人消費の拡大から前年比9.8%と高い伸びだった。こうした状況を受けて台湾政府は2010年通年の成長率見通しを8月時点の8.24%から9.98%に上方修正した。
- ・ 内外需の好調から10月の生産も前年比14.4%増と堅調に推移。失業率も4.96%と約2年ぶりに4%台に改善した。また輸出受注も携帯電話やパソコンなど消費者向けエレクトロニクス製品を中心に前年比12.3%増と堅調であり、テンポはやや緩やかになりつつあるが当面、景気の回復傾向は続くと思われる。
- ・ 景気の堅調持続を背景に、11月の消費者物価は前年比1.53%に加速。台湾中銀は6月、9月に続き、12月も利上げを行うと見られている。



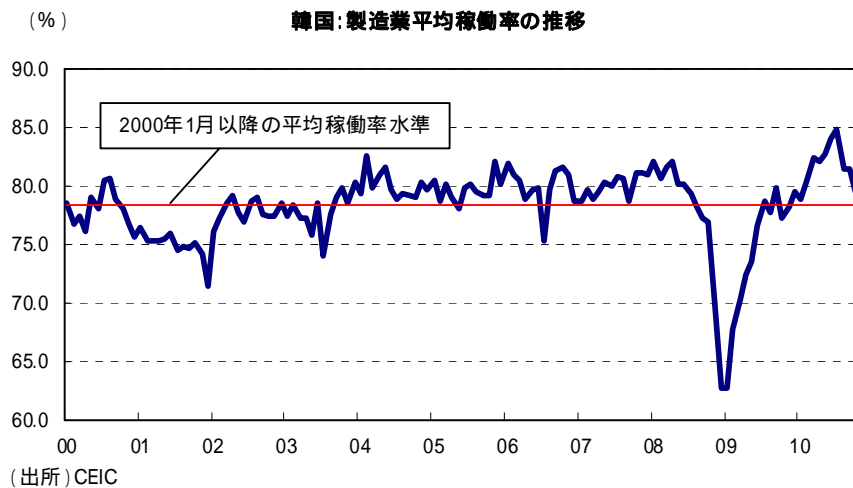
【台湾の主要経済指標】

		2007年	2008年	2009年	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/8月	10/9月	10/10月	10/11月
GDP	実質GDP	6.0	0.7	1.9	9.2	13.6	12.9	9.8				
	うち民間消費	2.1	0.9	1.1	5.3	3.0	4.3	4.5				
	うち総固定資本形成 (うち民間企業)	0.6	12.4	11.0	15.5	28.6	32.0	23.7				
生産	鉱工業生産(yoy)	7.8	1.8	8.1	27.0	47.2	29.1	18.8	23.7	12.2	14.4	
消費	卸小売販売指数(yoy)	1.4	2.3	3.5	12.5	7.4	6.0	4.3	4.0	4.0	4.8	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	27.4	15.2	29.3	7.1	4.9	7.2	6.2	2.3	1.8	3.0	
	輸出(yoy)	10.1	3.6	20.3	16.9	52.5	46.2	27.1	26.6	17.5	21.9	
	輸出受注(yoy)	15.5	1.7	8.3	28.0	49.3	30.3	19.3	23.3	16.7	12.3	
	輸入(yoy)	8.2	9.7	27.5	18.1	78.3	53.9	31.6	28.0	25.0	27.9	
	経常収支(10億ドル)	35.2	27.5	42.9	11.4	10.3	11.1	9.0				
	外貨準備高(10億ドル)	270	292	348	348	355	362	381	372	381	384	379
雇用	失業率(季調値)	3.9	4.1	5.9	5.9	5.7	5.3	5.1	5.1	5.1	4.96	
物価	消費者物価(yoy)	1.8	3.5	0.9	1.3	1.3	1.1	0.4	0.5	0.3	0.6	1.53
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	0.9	7.0	5.7	5.7	4.0	4.0	4.7	4.7	4.7	4.9	
	株価指数(加権指数)	8,506	4,591	8,188	8,188	7,920	7,329	8,238	7,616	8,238	8,287	8,372
	短期金利(オールナイト)	1.97	1.93	0.12	0.10	0.11	0.17	0.20	0.20	0.21	0.23	n.a.
	為替レート(NTドル/ドル)	32.8	31.5	33.1	32.3	32.0	31.9	32.0	31.9	31.8	31.0	30.7
	為替レート(円/NTドル)	3.59	3.28	2.83	2.78	2.84	2.88	2.68	2.67	2.65	2.64	2.69

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、貿易統計は再輸出と再輸入を加算した新ベース。

4. 韓国経済の概況

- ・ 堅調な景気回復が続いている。10月の生産は前月比ベースでは4.2%減と8月以降3ヶ月連続して前月比マイナスとなった。しかし、これは年前半の急拡大ペースが安定的な拡大ペースに戻ったに過ぎず、前年比ベースでは13.5%増と堅調である。
- ・ 実際、11月の輸出は、23日に北朝鮮による砲撃、欧州経済の動揺にもかかわらず、半導体や自動車などを中心に前年比24.6%増と堅調であった。一方、輸入は原材料価格の上昇もあり同31.2%と大幅に拡大。貿易黒字は36億ドルに縮小した。
- ・ 11月の消費者物価上昇率は生鮮食品の供給が持ち直していることから前年比3.3%と中銀のインフレ目標(3%±1%)圏内に低下した。食品価格は依然として高水準で推移しているが、韓国銀行は当面、利上げを見送ると見られている。
- ・ 米国と韓国の自由貿易協定(FTA)交渉が12月3日に合意に達した。今後、両国間の貿易の一段の拡大が期待されている。



【韓国の主要経済指標】

		2007年	2008年	2009年	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/8月	10/9月	10/10月	10/11月
GDP (yoy)	実質GDP	5.1	2.3	0.2	6.0	8.1	7.2	4.4				
	うち民間消費支出	5.1	1.3	0.2	5.8	6.3	3.7	3.3				
	うち固定資本形成	4.2	1.9	0.2	7.1	11.4	6.4	6.6				
	うち設備	9.3	1.0	9.1	13.3	29.9	30.2	24.3				
生産	鉱工業生産(yoy)	6.9	3.4	0.8	16.2	25.8	19.6	11.9	17.0	3.9	13.5	
消費	小売売上高(数量,yoy)	5.2	1.1	2.6	10.7	9.9	4.9	7.4	9.3	4.4	4.2	
貿易及び対外関連	貿易収支(10億ドル)	14.6	13.3	40.4	11.1	3.0	14.5	11.6	1.9	4.4	6.5	3.6
	輸出(yoy)	14.1	13.6	13.9	11.7	35.8	33.1	23.7	28.3	16.2	27.6	24.6
	輸入(yoy)	15.3	22.0	25.8	1.4	37.4	43.0	24.5	28.7	17.6	21.3	31.2
	経常収支(10億ドル)	5.9	5.8	42.7	10.6	1.3	10.3	12.0	2.2	4.0	5.4	
雇用	失業率(季調値)	3.2	3.2	3.6	3.6	4.3	3.5	3.6	3.4	3.7	3.6	
	消費者物価(yoy)	2.5	4.7	2.8	2.4	2.7	2.6	2.9	2.6	3.6	4.1	3.3
金融	マネーサプライ(New M2,yoy)	10.8	12.0	9.9	9.9	9.7	9.0	7.2	8.0	7.2		
	株価指数(総合)	1,897	1,124	1,683	1,683	1,693	1,698	1,873	1,743	1,873	1,883	1,905
	CDレート(3ヵ月物)	5.16	5.49	2.63	2.80	2.86	2.47	2.62	2.63	2.66	2.66	2.73
	為替レート(ウォン/ドル)	929	1,100	1,277	1,169	1,145	1,164	1,185	1,180	1,167	1,123	1,126
	為替レート(円/100ウォン)	12.6	9.2	7.3	7.6	7.9	7.8	7.2	7.1	7.3	7.2	7.3

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)

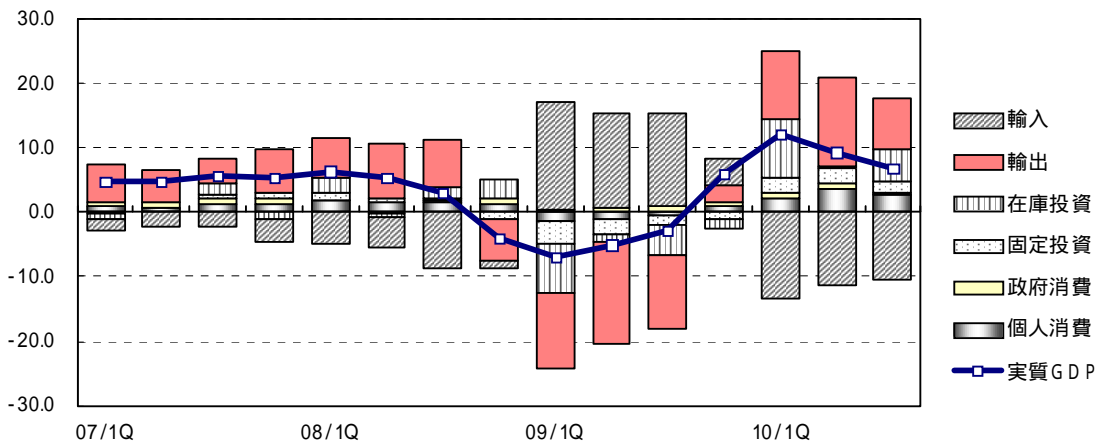
ASEAN・インド

1. タイ経済の概況

- ・ テンポはやや鈍化しているものの堅調な景気回復が続いている。7～9月期の実質GDP成長率は、国内外の需要減少から4～6月期（前年比9.2%）に比べてさらに減速したものの、同6.7%と堅調に推移している。
- ・ 10月の生産は自動車、電子部品を中心に前年比6.2%増と堅調だった。一方、消費は年前半の大幅拡大の反動と洪水被害による消費者マインドの悪化から同2.3%増にとどまった。
- ・ 11月の消費者物価上昇率は洪水被害の影響が緩和されたことから前年比2.8%にとどまった。しかし、景気回復が継続する中でインフレ圧力の高まりが予想されるとしてタイ中銀は12月1日、政策金利の引き上げ（1.75% → 2.00%）を決めた。

(前年比・寄与度、%)

タイの実質GDP成長率需要項目別寄与度



(出所)CEIC

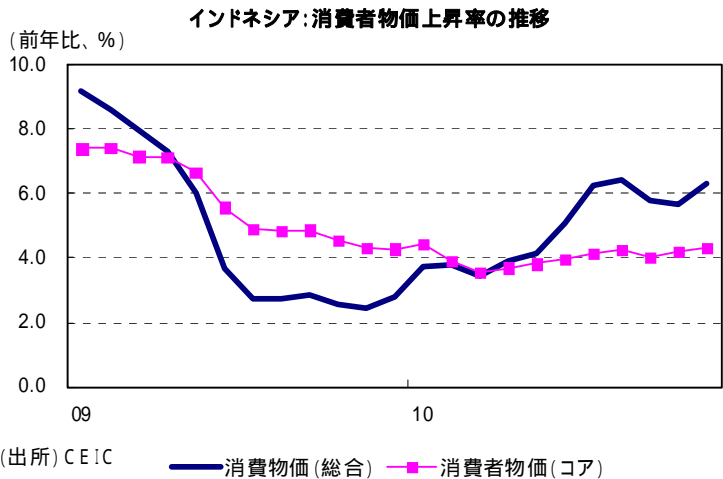
【タイの主要経済指標】

		2007年	2008年	2009年	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/8月	10/9月	10/10月	10/11月
GDP (yoy)	実質GDP	5.0	2.5	2.3	5.9	12.0	9.2	6.7				
	民間消費	2.9	2.9	0.1	2.4	5.0	6.7	4.5				
	総固定資本形成	1.5	1.2	9.2	4.7	12.1	11.3	8.0				
生産	製造業生産指数(yoy)	8.1	3.9	7.2	11.6	31.2	17.6	9.8	8.4	8.1	6.2	
消費	総合消費指数(yoy)	1.5	3.6	2.5	2.3	7.7	7.6	4.9	6.7	3.1	2.3	
投資	民間企業投資指数(yoy)	0.5	3.7	12.0	6.2	11.9	20.7	21.8	22.4	20.1	17.4	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	13.9	1.4	18.8	3.0	2.1	4.3	2.8	0.6	3.1	2.3	
	輸出(yoy)	18.6	15.5	14.3	11.7	31.6	41.5	21.9	23.9	21.2	15.7	
	輸入(yoy)	8.7	28.1	25.4	0.3	58.1	46.0	30.5	41.1	16.0	13.5	
国際収支	経常収支(10億ドル)	15.7	2.2	21.9	4.6	5.7	1.7	2.0	0.3	2.8	2.9	
	外貨準備高(10億ドル)	85.1	108.3	133.6	133.6	139.3	141.6	157.1	149.3	157.1	164.8	
雇用	失業率(季調前)	1.4	1.4	1.5	1.0	1.1	1.3		0.9			
物価	消費者物価(総合,yoy)	2.2	5.5	0.8	1.9	3.7	3.2	3.3	3.3	3.0	2.9	2.8
	消費者物価(コア,yoy)	1.1	2.3	0.3	0.1	0.4	0.9	1.1	1.2	1.1	1.1	1.1
金融	マネーサプライ(broad M,yoy)	6.3	9.2	6.8	6.8	6.1	7.0	9.9	8.5	9.9	11.2	
	株価指数(SET)	858	450	735	735	788	797	975	913	975	984	1005
	3ヶ月間金利(3M)	4.04	3.56	1.58	1.36	1.35	1.39	1.74	1.77	1.89	1.91	n.a.
	為替レート(円/バーツ)	34.5	33.3	34.3	33.3	32.8	32.3	31.6	31.7	30.8	30.0	29.9
	為替レート(円/バーツ)	3.4	3.1	2.7	2.7	2.8	2.8	2.7	2.7	2.7	2.7	2.8

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

2. インドネシア経済の概況

- ・ 堅調な景気回復が続いている。7～9月期の実質GDP成長率は大雨の影響で前年比5.8%に減速したが、景気の基調は堅調と見られ、通年では6.0%の成長が見込まれている。
- ・ 10月の輸出額は、一次産品価格の上昇を背景に140億ドル台と史上最高を記録した。ただし、前年水準が高かったことから前年比伸び率自体は16.1%増にとどまっている。一方、内需の堅調を背景に輸入は前年比28.8%増と大幅に拡大。貿易黒字は21億ドルに縮小した。
- ・ 11月の消費者物価上昇率は米や香辛料など食品価格の高騰から前年比6.3%に加速した。ただし、変動の大きなこれら食品等を除いたコア・ベースの消費者物価上昇率は同4.0%前後で相対的に安定している。このためインドネシア中銀は12月3日の月例総裁会で昨年9月以降16ヶ月連続となる政策金利の据え置き(6.5%)を決めた。



【インドネシアの主要経済指標】

		2007年	2008年	2009年	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/8月	10/9月	10/10月	10/11月
GDP (yoy)	実質GDP	6.3	6.0	4.5	5.4	5.7	6.2	5.8				
	民間消費支出	5.0	5.3	4.9	4.0	3.9	5.0	5.2				
	総固定資本形成	9.3	11.9	3.3	4.2	7.8	7.9	8.9				
生産	製造業生産(yoy)	5.6	3.0	1.3	4.5	4.3	4.3	0.7				
消費	小売売上(yoy)	10.4	0.1	11.0	32.7	36.0	26.1	25.7	32.0	21.1	18.5	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	39.6	7.9	19.7	7.8	5.6	4.0	3.9	1.6	2.5	2.1	
	輸出(yoy)	13.2	20.1	15.0	23.9	54.3	36.8	27.7	30.2	23.8	16.1	
	(除く石油ガス,yoy)	15.6	17.3	9.6	19.5	46.5	31.5	28.8	32.0	24.8	14.6	
	輸入(yoy)	22.0	31.9	25.0	3.8	56.9	48.0	28.0	25.4	13.4	28.8	
国際収支	経常収支(10億ドル)	10.5	0.1	10.7	3.6	2.0	1.8	1.3				
	外貨準備高(10億ドル)	54.6	49.2	60.4	60.4	66.1	70.4	80.3	75.3	80.3	85.5	
物価	消費者物価(yoy)	6.4	9.8	4.8	2.6	3.7	4.4	6.2	6.4	5.8	5.7	6.3
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	19.3	14.9	13.0	13.0	10.2	12.8	12.5	12.0	12.5		
	株価指数(総合)	2,746	1,355	2,534	2,534	2,777	2,914	3,501	3,082	3,501	3,635	3,531
	中銀債金利(3ヵ月)	8.0	9.5	7.5	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.4	6.4
	為替レート(北ア/ドル)	9,164	9,757	10,356	9,475	9,272	9,092	8,956	8,991	8,924	8,928	9,013
	為替レート(円/100北ア)	1.28	1.05	0.90	0.95	0.98	1.00	0.95	0.93	0.94	0.90	0.93

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、輸入は08年以降、保税区分合算ベース。消費者物価は08年以降、2007年 = 100基準。



3. マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標

【マレーシアの主要経済指標】

		2007年	2008年	2009年	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/8月	10/9月	10/10月	10/11月
GDP (yoy)	実質 GDP	6.5	4.7	1.7	4.4	10.1	8.9	5.3				
	民間消費	10.5	8.5	0.7	1.6	5.1	7.9	7.1				
	総固定資本形成	9.4	0.7	5.6	8.2	5.4	12.9	9.8				
生産	鉱工業生産 (yoy)	2.3	0.8	7.7	2.4	11.1	11.1	4.3	4.0	5.6		
消費	自動車販売台数 (yoy)	0.7	12.5	2.0	17.6	22.4	17.4	3.7	13.7	5.8	13.5	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	29.8	42.6	33.7	9.5	11.5	7.2	7.1	2.6	2.3	2.2	
	輸出 (yoy)	10.0	13.1	21.0	10.2	40.7	32.7	22.4	22.7	20.5	11.1	
	輸入 (yoy)	12.6	7.0	21.0	11.9	45.4	42.1	29.1	29.3	29.2	23.3	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	29.8	38.9	31.9	8.1	9.0	5.0					
	外貨準備高 (10億ドル)	95	86	86	86	86	85	90	85	90	95	95
雇用	失業率 (%)	3.2	3.3	3.7	3.5	3.7	3.4	3.2				
物価	消費者物価 (yoy)	2.0	5.4	0.6	0.2	1.3	1.6	1.9	2.1	1.8	2.0	
金融	マネーサプライ (M2, yoy)	9.5	13.4	9.5	9.5	8.8	9.2	8.3	8.2	8.3	8.4	
	株価指数 (総合)	1,445	877	1,273	1,273	1,321	1,314	1,464	1,422	1,464	1,506	1,485
	インターバンク金利 (1M, %)	3.54	3.53	2.18	2.06	2.16	2.49	2.80	2.82	2.81	2.81	n.a.
	為替レート (リギ/ドル)	3.43	3.33	3.52	3.40	3.38	3.24	3.16	3.15	3.11	3.10	3.12
	為替レート (円/リギ)	34.2	30.9	26.5	26.4	26.9	28.4	27.2	27.1	27.2	26.4	26.5

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、鉱工業生産は2005年基準。消費者物価は06年以降、2005年 = 100基準。

【フィリピンの主要経済指標】

		2007年	2008年	2009年	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/8月	10/9月	10/10月	10/11月
GDP (yoy)	実質 GDP	7.1	3.7	1.1	2.1	7.8	8.2	6.5				
	民間消費支出	5.8	4.7	4.1	5.0	5.4	4.6	4.2				
	固定資本形成	10.9	2.7	0.4	6.7	16.0	25.5	13.4				
生産	鉱工業生産 (yoy)	3.4	4.4	13.2	0.0	29.5	20.2	13.2	16.4	8.1		
消費	自動車販売台数 (yoy)	18.5	5.6	6.4	28.8	35.5	38.6	33.7	35.6	27.8	12.2	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	5.0	7.7	4.7	0.6	1.4	1.1	0.9	0.3	0.8		
	輸出 (yoy)	6.4	2.8	21.7	6.0	42.9	33.3	39.9	37.0	46.4		
	輸入 (yoy)	7.2	2.2	24.1	0.3	32.7	25.2	21.1	23.1	24.6		
国際収支	経常収支 (10億ドル)	7.1	3.6	8.8	2.6	1.8	2.6					
	外貨準備高 (10億ドル)	33.7	36.0	44.2	44.2	45.6	48.7	53.7	49.9	53.7	57.1	
雇用	失業率 (%)	7.3	7.4	7.5	7.1	7.3						
物価	消費者物価 (yoy)	2.8	9.3	3.2	2.9	4.3	4.2	3.8	4.0	3.5	2.8	3.0
金融	マネーサプライ (yoy)	n.a.	15.6	8.3	8.3	10.3	10.3	10.5	8.6	10.5		
	株価指数 (総合)	3,622	1,873	3,053	3,053	3,162	3,373	4,100	3,566	4,100	4,269	3,954
	インターバンク金利 (3ヵ月, %)	6.25	5.69	4.50	4.60	4.41	4.28	4.29	4.31	4.30	3.86	1.58
	為替レート (ペソ/ドル)	46.1	44.5	47.6	46.8	46.0	45.5	45.3	45.2	44.3	43.4	43.5
	為替レート (円/ペソ)	2.55	2.31	1.96	1.92	1.97	2.02	1.90	1.89	1.91	1.89	1.89

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、マネーサプライは2007年までM2、2008年以降はM3。

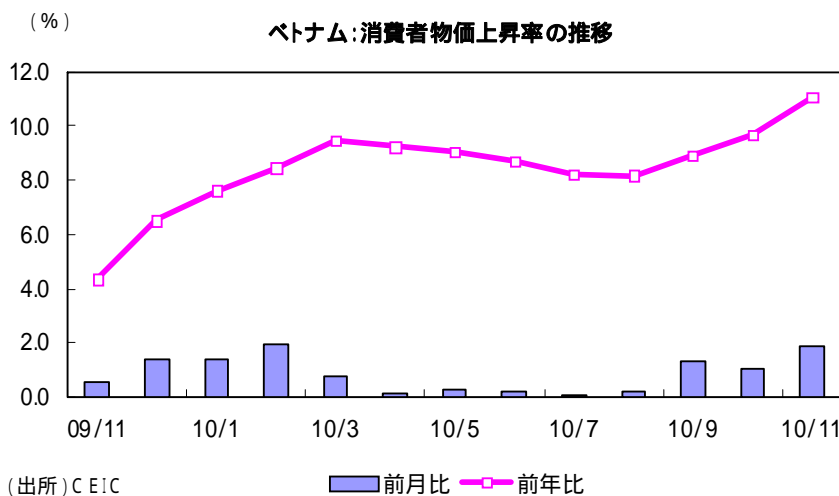
【シンガポールの主要経済指標】

		2007年	2008年	2009年	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/8月	10/9月	10/10月	10/11月
GDP (yoy)	実質 GDP	8.5	1.8	1.3	3.8	16.9	19.5	10.6				
	民間消費	6.5	2.7	0.4	6.0	6.2	7.3	5.2				
	総固定資本形成	19.9	13.6	3.3	6.0	11.2	1.4	5.6				
生産	鉱工業生産 (yoy)	5.9	4.2	4.2	2.4	37.2	45.4	14.0	6.9	26.8	31.0	
消費	小売売上指数 (yoy)	3.8	1.7	9.3	4.0	1.0	5.7	1.9	4.6	1.8		
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	36.3	18.3	23.9	7.7	7.1	9.3	11.6	5.1	4.6	5.4	
	輸出 (yoy)	10.1	12.7	20.2	11.8	38.2	36.6	27.3	33.4	26.2	28.1	
	輸入 (yoy)	10.2	21.3	23.1	3.8	35.3	33.9	22.7	26.6	13.9	17.9	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	47.2	35.8	32.4	9.6	8.1	10.7	13.3				
	外貨準備高 (10億ドル)	163	174	188	188	197	200	215	206	215	221	
雇用	失業率 (季調値, %)	2.1	2.3	3.0	2.3	2.2	2.2	2.1				
物価	消費者物価 (yoy)	2.1	6.6	0.6	0.8	0.9	3.1	3.4	3.3	3.7	3.5	
金融	マネーサプライ (M2, %)	13.4	12.0	11.3	11.3	8.8	7.3	8.1	8.2	8.1	10.0	
	株価指数 (ストリート)	3,482	1,762	2,898	2,898	2,887	2,830	3,098	2,950	3,098	3,143	3,145
	インターバンク金利 (3M, %)	2.72	1.30	0.69	0.69	0.69	0.58	0.54	0.56	0.50	0.44	0.44
	為替レート (S\$ / ドル)	1.51	1.41	1.45	1.39	1.40	1.39	1.36	1.36	1.34	1.30	1.30
	為替レート (円 / S\$)	78.1	72.8	64.3	64.4	64.6	66.2	63.3	63.0	63.2	62.7	63.5

(出所) CEIC 他 (注) yoy = 前年比 (%) 輸出入伸び率は米ドル建てベース。

4. ベトナム経済の概況

- ・ 堅調な景気回復が続く一方でインフレが一段と加速している。
- ・ 1～11月期の鉱工業生産は、世界経済の回復傾向と国内需要の拡大、また海外からの順調な直接投資の流入を背景に、前年比 13.8%増と堅調な拡大が続いている。11月単月では化学塗料（前年比 81.2%増）、洗濯機（同 34.5%増）、紙および紙製品（同 29.9%増）、冷蔵庫（同 25.8%増）などの生産が増加している。
- ・ 一方、景気回復が続く中、天候不順による食料品価格の上昇が加わり、11月の消費者物価上昇率は前年比 11.1%と二桁台に加速した。これから来年2月の旧正月に向けて消費が一段と活発化する時期を迎え、物価安定が政府の重要課題となっている。しかし、来年1月に開かれる5年に1回の共産党大会に向けて政府部内の足並みの乱れが指摘されており、今後の効果的なインフレ対策が講じられるのかどうか疑問視する向きもある。
- ・ ベトナム国家銀行（中銀）は11月29日、政策金利を9%に据え置くことを決めた（国家銀行は11月5日に政策金利を8%から9%に1%ポイント引上げている）。



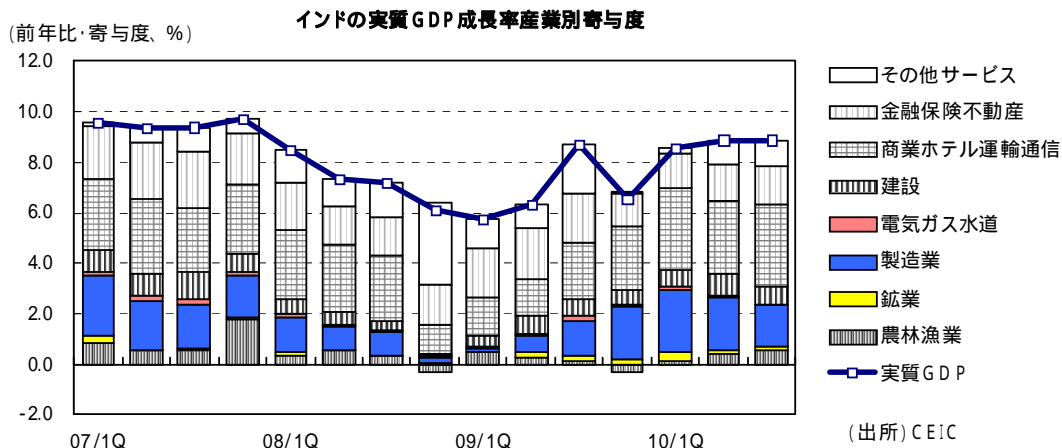
【ベトナムの主要経済指標】

		2007年	2008年	2009年	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/8月	10/9月	10/10月	10/11月
GDP (yoy)	実質GDP	8.5	6.2	5.3	5.3	5.8	6.2	6.5				
	農業生産	3.8	4.7	1.8	1.8	3.5	3.3	2.9				
生産	鉱工業・建設生産	10.2	6.0	5.5	5.5	5.7	6.5	7.3				
	鉱工業生産(ytd,yoy)	17.1	14.6	7.6	7.6	13.6	13.6	13.8	13.7	13.8	13.7	13.8
消費ytd	小売売上(名目,yoy)	23.3	31.0	18.6	18.6	24.1	26.7	25.4	26.1	25.4	25.1	25.0
輸出入	貿易収支(10億ドル)	10.0	16.3	12.4	5.6	3.4	2.8	2.2	0.4	0.9	1.1	1.3
	輸出(yoy)	24.2	25.3	7.2	7.2	2.0	33.7	36.8	51.6	34.2	23.9	36.6
	輸入(yoy)	33.9	31.7	10.8	31.9	41.5	21.8	14.5	24.0	9.4	10.2	13.8
国際収支	経常収支(10億ドル)	7.0	9.2									
	外貨準備高(10億ドル)	23	24	16	16	13						
物価	消費者物価(yoy)	8.3	23.1	6.7	4.6	8.5	9.0	8.4	8.2	8.9	9.7	11.1
金融	株価指数(VN index)	927	316	495	495	499	507	454.5	455	455	453	452
	プライムレート(翌日物:期末)	8.25	11.25	7.21	7.33	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	9.00
	為替レート(ドン/ドル)	16,127	16,346	17,131	17,636	18,343	18,544	18,803	18,932	18,932	18,932	18,932
	為替レート(円/100ドン)	0.73	0.63	0.55	0.51	0.49	0.50	0.46	0.45	0.45	0.43	0.44

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%),GDP、生産、小売の四半期、月次はいずれも年初来累計ベース(ytd)。

5. インド経済の概況

- ・ 堅調な景気回復が続いている。7～9月期の実質GDP成長率は前年比8.9%と前期（改訂後）比横ばいの高成長であった。内外需の堅調を反映し、商業・ホテル・運輸・通信業（前年比成長寄与度3.2%）、製造業（同1.6%）、金融・保険・不動産業（同1.5%）、その他サービス（同1.0%）が牽引役であった。
- ・ 10月の自動車販売はお祭りシーズンの到来に加え新モデルの投入もあり、前年比43.8%増と大幅に増加。11月も景気拡大を背景に好調なペースが続いている。
- ・ 10月の輸入は昨年10月の水準が高かったため前年比6.8%増と一桁の伸びにとどまったものの、堅調な内需を背景に輸入額が輸出額を上回る状態が続いており、貿易赤字は97億ドルに拡大した。
- ・ 一方、景気回復の継続を背景に11月の卸売物価上昇率は前年比8.6%と引続き、高水準で推移している。インド準備銀行（中銀）は11月に続けて12月16日にも利上げを行う可能性が高いと見られている。



【インドの主要経済指標】

		2007年	2008年	2009年	09/4Q	10/1Q	10/2Q	10/3Q	10/8月	10/9月	10/10月	10/11月
GDP (yoy)	実質GDP	9.5	7.3	6.8	6.5	8.6	8.9	8.9				
	農業生産	5.4	1.3	0.9	1.8	0.7	2.5	4.4				
	実質GDP (年度)	9.2	6.6	7.5								
	農業生産 (年度)	4.7	1.6	0.2								
生産	鉱工業生産 (yoy)	9.9	7.2	7.8	13.3	15.8	11.9	8.7	6.9	4.4		
消費	自動車販売台数 (yoy)	0.2	2.6	15.7	36.7	39.6	32.5	26.5	25.6	21.9	43.8	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	79.2	126.2	92.0	32.7	29.1	29.0	35.1	13.0	9.1	9.7	
	輸出 (yoy)	23.3	29.7	15.3	19.6	36.4	34.3	19.6	22.5	23.2	21.3	
	輸入 (yoy)	28.6	40.0	20.0	14.7	61.6	29.0	30.9	32.2	26.1	6.8	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	8.1	31.0	26.6	12.2	13.0	13.7					
	外貨準備高 (10億ドル)	266.6	246.6	258.6	258.6	254.7	249.6	265.2	256.2	265.2		
物価	卸売物価 (yoy)	5.9	5.0	8.7	4.3	9.5	10.6	9.1	8.8	8.6	8.6	
	消費者物価 (yoy)	6.4	8.3	10.9	13.3	15.3	13.7	10.3	9.9	9.8	9.7	
金融	マネーサプライ (M3, yoy)	22.8	19.9	17.7	17.7	16.8	14.7	14.7	15.2	14.7	17.7	16.5
	株価指数 (BSE Sensitive)	20,287	9,647	17,465	17,465	17,528	17,701	20,069	17,971	20,069	20,032	19,521
	TB3ヶ月	7.17	7.65	3.70	3.40	4.17	4.83	6.07	6.19	6.27	6.85	6.85
	為替レート (比ドル)	41.2	43.8	48.4	46.7	45.9	45.8	46.2	47.1	44.9	44.5	46.0
	為替レート (円比)	2.85	2.33	1.93	1.92	1.98	1.99	1.84	1.79	1.86	1.81	1.83

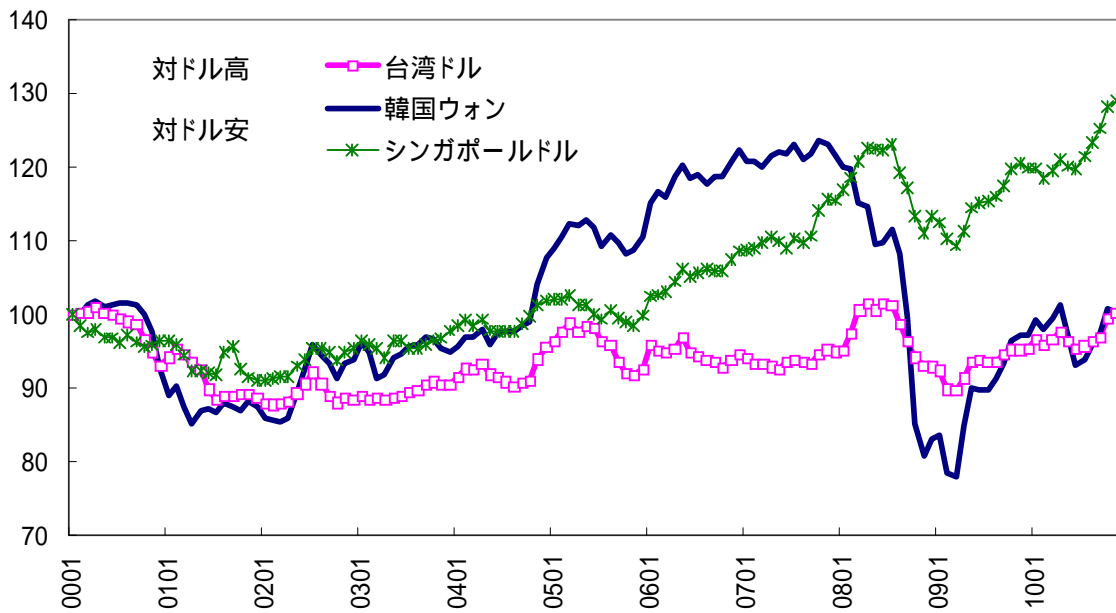
(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)、年度は4月から翌年3月、卸売物価は新基準。

．アジア通貨・株価動向

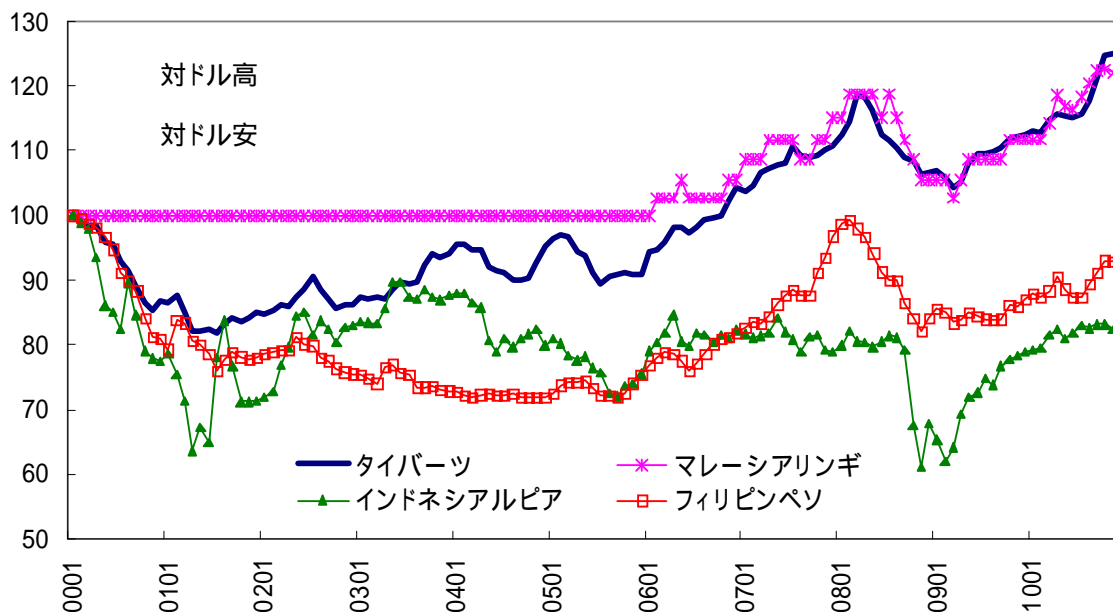
アジア通貨の対ドル相場の推移

< 2000年1月 = 100 >

(2000年1月 = 100)

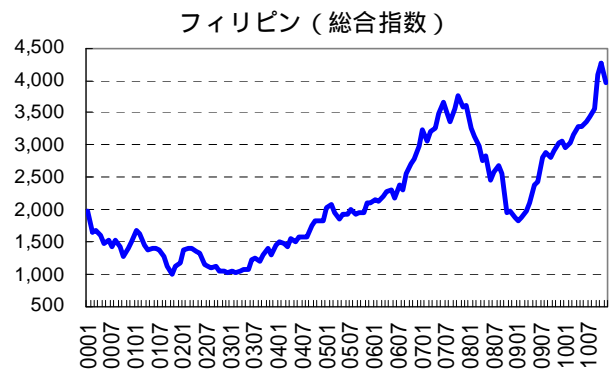
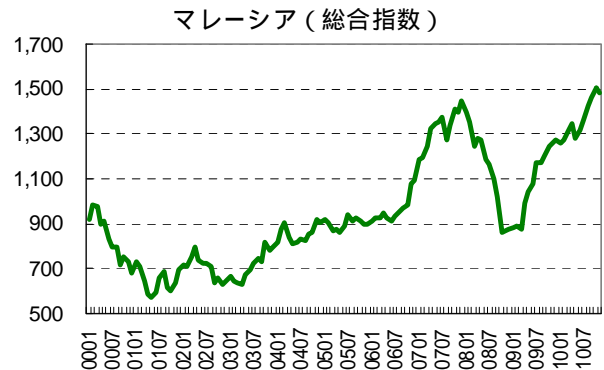
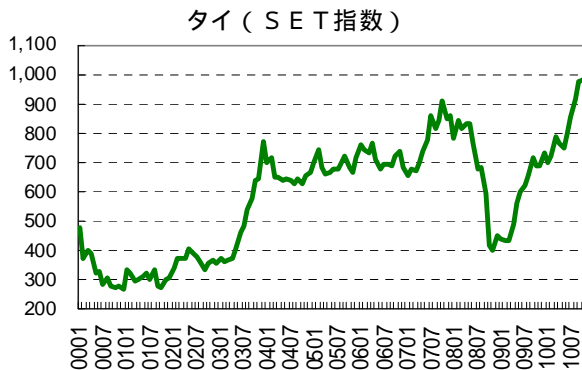
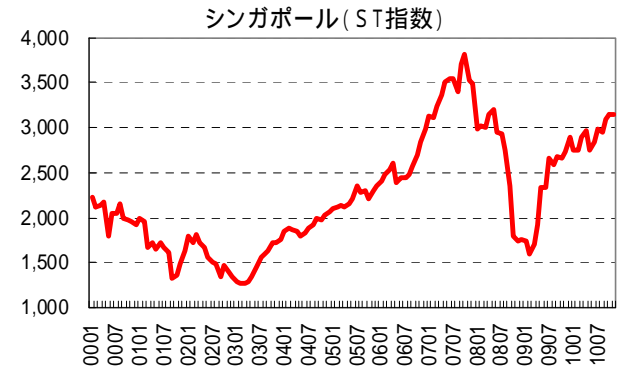
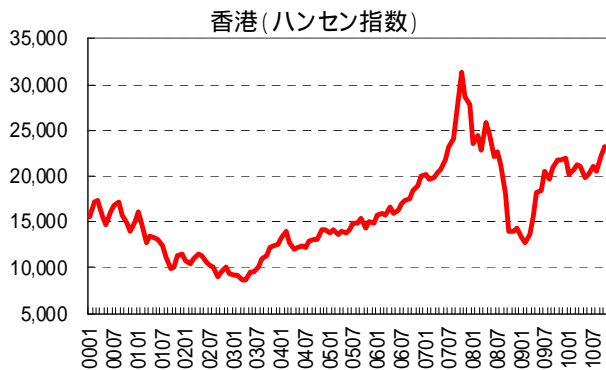
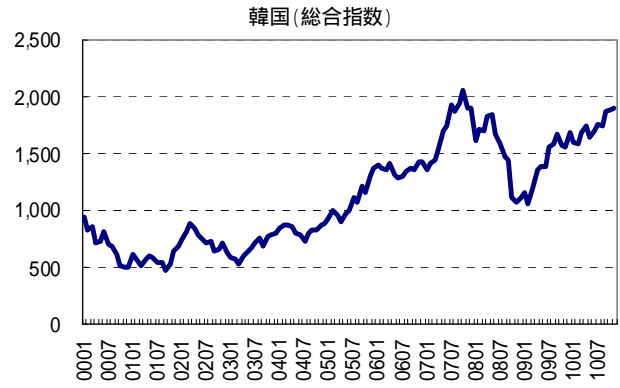
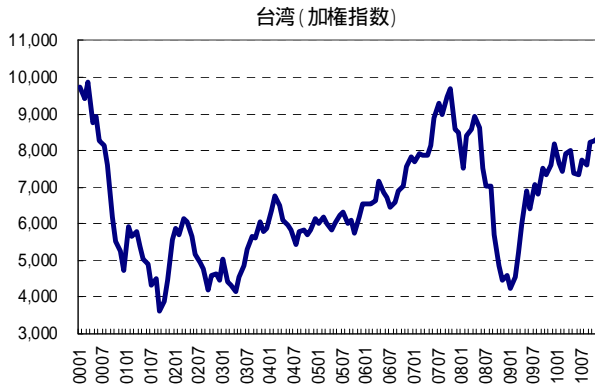


(2000年1月 = 100)



(出所) CEIC

アジア諸国の株価動向（月末値）



(出所) CEIC

- ご利用に際して -

- 本資料は、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一した見解を示すものではありません。
- 本資料に基づくお客様の決定、行為、及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず出所：三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡下さい。